

2011年12月1日

 からお知らせ



日本テレビ、読売新聞社 取材用航空機を共同運航



共同所有・運航する「みらい」

除幕式

日本テレビ放送網株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 大久保好男、以下日本テレビ）は、本日より株式会社読売新聞東京本社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 白石興二郎、以下 読売新聞社）と取材用ジェット機「セスナ サイテーション アンコール(愛称：みらい)」を共同運航します。

日本テレビは、より広い範囲での取材や、遠隔地における事件・事故等への迅速な取材対応のため、取材用ジェット機を所有・運航している読売新聞社と共同運航について、12月1日付で契約を締結しました。これまでも日本テレビはNNN（日本テレビニュースネットワーク）の取材用ヘリコプターを運航してきましたが、ジェット機を所有・運航する事で取材可能エリアが格段に拡大します。特に領土関連やEEZ 排他的経済水域をめぐる問題、海洋事故などにおいて、柔軟に運用できるジェット機は今後の取材・放送内容をさらに充実させる事になります。

今回の読売新聞社とのジェット機共同運航により、視聴者の皆さまにこれまで以上に質の高いニュースを提供してまいります。

日本テレビ放送網株式会社 総務局 総合広報部